

平成 27 年 5 月 27 日

鹿児島県鹿屋市と大崎町にまたがる土地での  
国内最大級<sup>※1</sup>の太陽光発電所建設について

株式会社ガイアパワー  
京セラ株式会社  
株式会社九電工  
東京センチュリーリース株式会社

株式会社ガイアパワー（本社：徳島県阿南市、代表取締役：藤崎耕治、以下ガイアパワー）、京セラ株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長：山口悟郎、以下京セラ）、株式会社九電工（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：西村松次、以下九電工）、東京センチュリーリース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅田俊一、以下 TC-Lease）の 4 社は、太陽光発電事業を行う事業運営会社「鹿屋大崎ソーラーヒルズ合同会社」へ共同出資し、鹿児島県鹿屋市と大崎町にまたがる土地において、国内最大級<sup>※1</sup>となる出力約 92MW の太陽光発電所を建設、運営することを決定しましたのでお知らせいたします。

ガイアパワー、京セラ、九電工、TC-Lease の 4 社は、2014 年 1 月より、本発電事業の検討を開始しました。本事業用地は 30 年以上前にゴルフ場建設計画が中止された土地であり、地元において有効活用が望まれていました。本事業では、合計約 200 万㎡の事業用地に、京セラ製太陽電池モジュール約 340,740 枚を設置する計画です。出力は、国内最大級の約 92MW、年間発電量は約 99,230MWh（一般家庭約 30,500 世帯分<sup>※2</sup>の年間電力消費量に相当）となる見込みです。また、年間約 35,730t<sup>※3</sup>の CO<sub>2</sub>削減に貢献する予定です。

本事業は、鹿屋大崎ソーラーヒルズ合同会社が事業運営を行い、九電工・ガイアパワーJV が発電所の設計・施工・維持管理を行います。また、京セラが太陽電池モジュールの供給、TC-Lease がファイナンスとそのアレンジメントをそれぞれ担います。総投資額は約 350 億円を見込み、2015 年度下期の着工、2017 年度中の稼働開始を計画しております。

当事業においては、鹿屋市および大崎町における雇用創出、税収の増加などで地域社会に貢献できるものと考えております。また、本事業は、2015 年 4 月に林地開発申請手続きを行い、環境への影響調査（1 年間実施）も完了させています。今後も事業化に向け鹿児島県、鹿屋市、大崎町および地元関係者などの協力を得ながら、事業スキーム、ならびに自然環境に配慮した工法などについて検討し、再生可能エネルギーの普及を促進するとともに、地球環境保全ならびに持続可能社会の形成への貢献を目指してまいります。

※1. 2015 年 5 月 1 日現在稼働中の太陽光発電所において（4 社調べ）

※2. 1 世帯当り 3,254.4kWh/年で算出 出典：電気事業連合会『原子力・エネルギー図面集 2015』

※3. 一般社団法人太陽光発電協会「表示に関する業界自主ルール（平成 24 年度）」に基づいて算出

**■発電事業の概要**

正式名称	鹿屋大崎ソーラーヒルズ太陽光発電所
所在地	鹿児島県鹿屋市串良町細山田字東ノ俣 897-1 他 鹿児島県曾於郡大崎町野方字椿山 175-5 他
出力規模	約 92MW
年間予想発電量	約 99,230MWh (一般家庭約 30,500 世帯分*2 の年間電力消費量に相当)
太陽電池設置枚数	京セラ製太陽電池モジュール 約 340,740 枚
総投資額	約 350 億円 (見込み)
今後の予定	2015 年度下期 着工 2017 年度中 稼働開始

**■事業運営会社の概要**

正式名称	鹿屋大崎ソーラーヒルズ合同会社
所在地	鹿児島県鹿屋市寿七丁目 8 番 31 号
設立年月日	2014 年 5 月 27 日
出資構成	ガイアパワー (72.7%)、京セラ (9.1%)、九電工 (9.1%)、TC-Lease (9.1%)

**【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】**

株式会社ガイアパワー 総務部 (Tel) 本社：0884□24□3377

京セラ株式会社 広報室 (Tel) 本社：075 - 604 - 3514 / 東京：03 - 6364 - 5503

株式会社九電工 総務部 広報グループ (Tel)：092 - 523 - 1691

東京センチュリーリース株式会社 広報 IR 室 (Tel) 03 - 5209 - 6710